

経済産業省「令和 5 年度補正 PHR 社会実装加速化事業」
多様な PHR を連動させたユースケース 10 件と
大阪・関西万博への出展を発表
- PHR を通じて“自然と健康になれる社会”の実現を目指す-

EXPO-PHR 運営事務局は、事業者・生活者ともに開かれた環境で PHR が繋がり、より豊かなサービス・生活・体験が広がる未来につなげるべく、PHR サービス利用者の拡大とユースケースの創出を目指した経済産業省の実証事業「令和 5 年度補正 PHR 社会実装加速化事業（情報連携基盤を介した PHR ユースケースの創出に向けた課題・論点整理等調査実証事業）」に参画するサービス事業者及び PHR 事業者の全 20 事業者により創出された 10 件のユースケース概要と大阪・関西万博への出展について発表します。



■本事業の概要

本実証事業は、実証後の 2025 年 4 月から開催される「いのち輝く未来社会」をテーマにした大阪・関西万博を通じて、事業者・国民がともに開かれた環境で多様な PHR とサービスが繋がり、新たな商品やサービスを生み出す事業者、それを安心して利用する国民の、より豊かな生活・体験が広がる未来への礎を築き、PHR による“自然と健康になれる社会”の実現を目指しています。

本事業期間には、運動、睡眠、食事等の各テーマにおいて、PHR 事業者及びサービス事業者の協調のもと、情報連携基盤「PHR CYCLE」を介しサービス事業者 1 社に対し複数の PHR 事業者の PHR が提供されることで、これまでにないユースケースを創出するとともに、PHR サービスを提供する仕組みを実証的に実現します。

PHR 事業者とサービス事業者のマッチングを経て今回創出された 10 件のユースケースは、今後 PHR 事業者とサービス事業者により情報連携基盤「PHR CYCLE」との接続を行います。2025 年 4 月以降には創出されたユースケースを大阪・関西万博での国民の体験機会を設け、PHR サービス利用者の拡大を目指して順次社会実装を進めてまいります。

■情報連携基盤について

本事業では健康医療情報の環境整備に向けて、複数の PHR 事業者とサービス事業者が接続し事業者間でのデータ流通を可能にする情報連携基盤を新たに構築しました。データが多様なサービスで繰り返し使われ、広がる様子を表現した名称を付したポータルサイト「PHR CYCLE」は、ユーザーが安心安全に PHR サービスを利用できる環境を提供するとともに、本事業終了後もユースケース創出に活用できるように整備してまいります。ユーザーID による管理、オプトインの一元化などの機能を盛り込むことで、PHR 利活用の安全性・利便性を最大限に高め、効率的なサービス提供を目指します。

今後、PHR 事業者とサービス事業者の全 20 事業者により創出された 10 件のユースケースが「PHR CYCLE」への接続を実行し、ユーザーは 2025 年 4 月に公開予定のポータルサイトから各ユースケースを実際に利用し、PHR による個人に最適化された多様なサービスを体験することが可能になります。



PHR CYCLE

データが日々の暮らしを豊かにするために変化していくことを表した「PHR CYCLE」のロゴ
バイナリコードの「0」と「1」を変化途中のカレイドスコープのように配置

■本事業における大阪・関西万博での取り組みについて

2025 年の大阪・関西万博を本事業の実証実験の場として、本事業で構築された情報連携基盤「PHR CYCLE」を活用したユースケースの展示発表・体験提供を実施いたします。2025 年 6 月 20 日～7 月 1 日に実施されるテーマウィーク「健康とウェルビーイング」にて、EXPO メッセと FLE(フューチャーライフエクスperiences)の 2 か所で本事業の展示を行うほか、ユースケースによって万博期間中(2025 年 4 月 13 日～10 月 13 日)に万博会場内の他施設、万博会場外の施設やデジタル上での体験提供も予定されています。創出ユースケースの大阪・関西万博での展示概要は以下一覧の通りです。

本事業および創出ユースケースの体験・展示予定

会場施設	期間	体験・展示内容
EXPO メッセ	2025/6/21～6/29	「HEALTH DESIGN」経済産業省出展スペースにて各ユースケース体験を提供
FLE(フューチャーライフエクスperiences)	2025/6/24～7/7	「健康とウェルビーイングウィーク」に紐づく経済産業省期間展示にて各ユースケース体験を提供
万博会場内の他施設	2025/4/13～10/13	関連パビリオン内にてユースケース体験を提供
万博会場外の施設	(調整中)	事業者の自社施設内でユースケース体験を提供
万博会場内外でのデジタル施策	2025/4/13～10/13	モバイルアプリにてユースケース体験を提供



大阪・関西万博公式キャラクターミyakミyak



■ユースケース一覧 ※サービス事業者名の五十音順

ウェルネス・サポーター ～あなた専用の行動変容サポート～	
事業者名	サービス事業者:株式会社 WizWe PHR 事業者:株式会社 Y4.com
ユースケース概要	長く健康を維持するためには生活習慣を変えることが重要だと分かっているにもかかわらず健康行動が続かないという声が多い。本ユースケースでは、「習慣化の知見×PHR データ」を活かし、ミドル～シニア世代向けに介護予防および認知症予防を目的とした健康行動の行動変容サポートを提供する。PHR アプリやウェアラブルデバイスから収集される健康データ(運動・睡眠など)を基に、ユーザーの継続状況を把握しフォローメッセージを配信。健康行動の継続を促し、習慣化を支援する。
今日何食べよ? by カロママプラス ～あなたの体調や好み!?を考えたお食事をパーソナルにご提案～	
事業者名	サービス事業者:株式会社 Wellmira PHR 事業者:Arteryex 株式会社、株式会社 Y4.com
ユースケース概要	あなたの健康や体調、好みを考えた食事をAIがパーソナルに提案する、パーソナライズド・ニュートリションサービス。「カロママ プラス」に記録された食事、運動、睡眠、気分などのライフログデータと、「パシヤッとカルテ」「Vital gain」に記録された服薬や健診情報をもとに、パーソナル AI が、ひとりひとりに最適な食事メニューを健康アドバイスと一緒に提案する。「カロママ プラス」が提案する万博会場や周辺のお店のおすすめメニューで、おいしくヘルシーな万博体験を!
ZZZN SLEEP APPAREL	
事業者名	サービス事業者:株式会社 NTT DX パートナー PHR 事業者:株式会社 SOXAI
ユースケース概要	眠りは持ち運べる時代へ。PHR データを活用することで、利用者の健康データから分眠(仮眠含め)を着用している服が促し、最適なタイミングで最適な分眠を持ち運ぶことができるようになるユースケースである。本ユースケースでは、PHR データと連動して服に内蔵されている光と音が作動することで、心地よい眠気を誘うとともに、日常生活から断絶した新たな世界、空間を提供する。
わくわく! 野菜でカラフル VR! ～あなたとあなたの大切な人たちでミライの健康を实践～	
事業者名	サービス事業者:カゴメ株式会社 PHR 事業者:株式会社 NTTドコモ
ユースケース概要	大切な人のからだの状態を知り、みんなで野菜をとって大切な人の健康を守る。カゴメ株式会社の「ベジチェック」で測定した野菜摂取レベルに加え、株式会社 NTTドコモが提供する「ヘルスケア推定 AI」から自身の健康状態の推定スコア(血圧上昇習慣/免疫力/こころとからだの健康)を取得することで、VR 空間で戦う敵と自分の攻撃力を決定。VR 空間内にて自分もしくは大切な人の健康を楽しく守る。その体験から、日々の生活習慣の改善を楽しく継続していただくプログラムである。

～New・Wellness Sleep Program～ アプリとホテルステイで栄養士による眠活サポート！	
事業者名	サービス事業者：株式会社グリーンハウス PHR 事業者：Arteryex 株式会社、株式会社 Y4.com
ユースケース概要	このたびの実証は、食事・睡眠・健診等の PHR データを複合的に活用し、より深く眠るためのパーソナライズドアドバイスの実現である。日々の食事や睡眠データ、健康診断の結果などから、より健やかな毎日を過ごすための睡眠アドバイスをアプリで提供。また、グループが運営する「ホテルグランバツハ京都セレクト」を使用して詳細な睡眠データを計測し、その結果に基づき専任アドバイザーや管理栄養士によるパーソナライズドアドバイスを行うことで、快適な睡眠につなげられるよう、睡眠領域から人々の健康を支える社会の実現を目指している。
話せる PHR ～あなた自身と健康チャット～	
事業者名	サービス事業者：株式会社サステナブルパビリオン2025 PHR 事業者：株式会社 Wellmira、株式会社 NTT ドコモ
ユースケース概要	株式会社サステナブルパビリオン2025は、ユーザーのスマートフォン上に本人の分身となる 3Dアバターを生成するサービス「Mirrored Body®」を 2025 年に公開予定である。本サービスと、株式会社 Wellmira の AI 健康アプリ「カロママ プラス」が提供する、食事などライフログデータや健康アドバイス、ならびに株式会社 NTT ドコモの「健康マイレージ」が提供する、ヘルスケア推定 AI を用いた健康状態の推定スコアや影響した生活習慣のデータを連携させることにより、自分だけの健康アドバイザーを作り出すサービスの実現を目指す。
過剰なカロリーぶった斬れ！VR チャンバラエクササイズ！	
事業者名	サービス事業者：株式会社ジーン PHR 事業者：株式会社 Wellmira、株式会社 NTT ドコモ
ユースケース概要	『過剰なカロリーぶった斬れ！VR チャンバラエクササイズ！』は、プレイヤーが戦国時代の武士となり、360° に広がる戦場の光景の中で、手に持ったコントローラー＝刀を使って次々に迫り来る敵を斬って、斬って、斬りまくる VR アトラクションゲーム。「健康マイレージ」「カロママプラス」からプレイヤーの身長・体重や、日々の活動量、食事、睡眠、免疫力等の情報を取り込むことで、武士となったプレイヤーのライフや使用する刀の長さ、飛来する回復アイテムが変化する。健康的な生活を送っている人ほど、有利に進めることができる。
トトレレで楽しく歩く→カラ DA スマイル！	
事業者名	サービス事業者：リアルワールドゲームス株式会社 PHR 事業者：株式会社エムティーアイ、大阪府
ユースケース概要	リアルワールドゲームス株式会社の「位置情報サービス『トレイントレイン』」と、株式会社エムティーアイが提供する「生活者と健診機関をつなぐ健診の総合サポートアプリ『CARADA 健診サポート』」の PHR データ、大阪府が提供する「おおさか健活マイレージ『アスマイル』」の PHR データの連携により、利用者が楽しく歩き、自然に健康になれるサービス実現を目指して、ユースケース名称「トトレレで楽しく歩く→カラ DA スマイル！」の実証に取り組む。

もっとグッスリ (More IoT for good sleep)	
事業者名	サービス事業者:株式会社 LIXIL PHR 事業者: 沢井製薬株式会社、株式会社 FiNC Technologies
ユースケース概要	実証ユースケース「もっとグッスリ (More IoT for good sleep)」は、PHR データを活用し、個人に合わせた快適な睡眠を誘導するサービスである。株式会社 FiNC Technologies の「FiNC アプリ」と沢井製薬株式会社の「SaluDi アプリ」の健康データを活用し、日中の活動量や体調を把握する。そして、LIXIL の「Life Assist2 アプリ」を通じて、入浴～入眠～睡眠中～起床時という一連の流れの中で、適切なタイミングで住宅機器のコントロールや行動リコmendを実施する。これにより、個人に合わせた快適な睡眠を誘導し、健康で心地よい毎日を送ることができるようになることを目指す。
SCANBE 3D ボディスキャンから始まるヘルスケア体験	
事業者名	サービス事業者:株式会社ワコール PHR 事業者:株式会社 asken
ユースケース概要	『SCANBE 3D ボディスキャンから始まるヘルスケア体験』では、ワコールの 3D 計測サービス『SCANBE(スキャンビー)』に、asken の AI 食事管理アプリ『あすけん』で蓄積された PHR データを掛け合わせたサービスを提供する。『SCANBE』による 3D ボディスキャンが体験できるほか、ワコール公式アプリ『ワコールカルネ』で 3D ボディデータや食事管理データの閲覧が可能。体験を通して、今のからだや生活について振り返りながら、これからのニーズやありたい姿をお答えいただくことで、ソリューションタイプを判定。タイプ別の食事や運動メニューの提案によって、利用者の“ありたい自分”の実現をサポートする。

■令和 5 年度補正 PHR 社会実装加速化事業(情報連携基盤を介した PHR ユースケースの創出に向けた課題・論点整理等調査実証事業)について

近年、民間事業者によって、健康診断結果をはじめとする、体重、血圧、血糖値等の情報やウェアラブルデバイスやセンサー機器等で取得される食事、運動、睡眠等の健康医療情報、いわゆる PHR (Personal Health Record)を用いた多種多様なサービスが提供されています。日本が少子高齢化・人口減少の課題に直面する中で PHR を活用した予防・健康づくりの重要性は高く、健康寿命の延伸や未病対策の観点でも、新たな産業創出や既存の商品・サービスの質の向上が期待されています。

政府全体の動きとしても、内閣総理大臣をトップとする医療 DX 推進本部が 2022 年 10 月に設置され、PHR の利活用を含む医療 DX 推進に向けた議論が開始され、関係省庁の連携の下で医療 DX 実現に向けた施策が着実に実践されているほか、2023 年 7 月には業種横断的な事業者団体である PHR サービス事業協会が設立され、政府のみならず民間でも PHR 利活用の機運が高まっています。

こうした中で、経済産業省として更なる PHR の社会実装加速を図る事業、令和 5 年度補正 PHR 社会実装加速化事業(情報連携基盤を介した PHR ユースケースの創出に向けた課題・論点整理等調査実証事業)を推進し、本事業における実証を通じて得られた成果を 2025 年大阪・関西万博の場で国民向けの体験として提供し、PHR に対する国民の関心を喚起させるとともに、実際の PHR サービス・商品の社会実装に向けた課題や論点の整理を行います。

本事業の詳細は公募サイト<URL: <https://PHR-expo-data-utilization.meti.go.jp/>>をご覧ください。